

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 9月24日

報告者：宮本豪

対象学年	教科	単元	合同学習形態
中1・2	総合	キャリア	直接

目的： ゲストティーチャーの話を聞いて、将来に必要な資質能力を考える

状況	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の職業人の話を聞きたい ・友達の意見を聞きながら仕事に必要な資質能力について考えを広めたい
-----------	---



手立て	<ol style="list-style-type: none"> ①日本の職業人（薬剤師）にゲストティーチャーとしてzoomで授業に参加してもらう ②ゲストティーチャーに実際に体験したビジネスシーンを取り上げてもらい、どのように対応すべきか検討する ③AC校の中学部1・2年生も共に参加し、幅広い意見に触れられるようにする
------------	--



結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの話から仕事の概要ややりがい・苦労を知ることができた ・ビジネスシーンの検討を多数で行うことで、様々な視点の意見が出て生徒の視野が広がった
-----------	--

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	◎	子ども同士の対話の場の充実		教科の見方・考え方を生	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは	○	かす	
見通しをもたせる		説明できない状況づくり		新たな問いや課題や考え	◎
振り返りをさせる		授業における「問い」の焦点化		を創造させる	
		協力して解決する場面設定	○	考えを伝え合うことを通	
		外部人材、先哲との対話設定	◎	して概念を形成させる	

薬剤師「米田さん」の話

薬剤実験の実演も！

薬局薬剤師の仕事（調剤業務）の流れ

薬を作る・準備	調剤	• 調剤、カプセルを必要量そろえる • 処方箋を調って、「調剤用」ごとに分ける • 数量や薬剤を混ぜ合わせる
確認	検査	• 処方箋通り薬がそろっているか確認する • 飲み合わせの確認をする • 適切な包装が評価される
患者さんへ薬の説明	結果指導	• 薬の使い方・飲み方を説明する • 本薬で治療するこころを説明する

AC校も一緒にインタビュー

薬剤調製：錠剤、カプセルを必要量そろえる

「薬が足りない！」と患者さんが怒鳴り込んできたら？

ビジネスシーン検討会

ICT機器レイアウト（直接のみ）

